

⑧-1 景観形成基準との適合チェックリスト（大阪外環状線（国道170号）沿道景観形成促進区域に適用）

- 建築物
- 工作物
- 開発行為
- 土地の形質の変更
- 木竹の伐採又は植栽
- 物件の堆積

（該当する項目の口は✓してください）

景観形成基準		チェック項目	基準に適合	基準に不適合	具体的な配慮又は工夫の内容
建築物等（これに付随するもの配置）の基準	《屋外に設置するもの》 ○駐車場、駐輪場及びごみ置場等は原則、敷地の外から見えない場所に配置する。やむを得ず見える場所に配置する場合は、植栽による修景や建築物若しくは塀と一体化するなどにより、見苦しくならないような工夫をする。	駐車場・駐輪場・ごみ置場等が敷地の外から見える所にあるか ↓ 見えるが、植栽等による修景、建築物・塀等との一体化など、見苦しくない工夫をしているか	<input type="checkbox"/> 見える所がない <input type="checkbox"/> 工夫している	<input type="checkbox"/> 見える所にある <input type="checkbox"/> 特に工夫していない	
	《外壁に設置するもの》 (ア)ダクト類は、敷地の外から見えにくい位置に配置し、又は建築物と一体化するなどにより、見苦しくならないような工夫をする。 (イ)屋外階段は、建築物と一体化するなどにより、見苦しくならないような工夫をする。	ダクト類が敷地の外から見えにくい位置にあるか ↓ 見えるが、建築物との一体化など、見苦しくない工夫をしているか 屋外階段は、建築物との一体化などにより、見苦しくない工夫をしているか	<input type="checkbox"/> 見えにくい <input type="checkbox"/> 工夫している <input type="checkbox"/> 工夫している	<input type="checkbox"/> 見える <input type="checkbox"/> 特に工夫していない <input type="checkbox"/> 特に工夫していない	
	(ウ)エアコンの室外機及び物干金物等は、敷地の外から見える位置に配置しない。やむを得ず見える位置に配置する場合は、見苦しくならないような工夫をする。	エアコン室外機、物干金物等が敷地の外から見えるか ↓ 見えるが、見苦しくない工夫をしているか	<input type="checkbox"/> 見えにくい <input type="checkbox"/> 工夫している	<input type="checkbox"/> 見える <input type="checkbox"/> 特に工夫していない	
	《屋上に設置するもの》 (ア)高架水槽及び屋上設備は、敷地の外から見える位置に配置しない。やむを得ず見える位置に配置する場合は、ルーバー等を設置し、又は建築物と一体化するなどにより、見苦しくならないような工夫をする。	高架水槽や屋上設備が敷地の外から見えるか ↓ 見えるが、ルーバーの設置や建築物との一体化などにより見苦しくない工夫をしているか	<input type="checkbox"/> 見える所がない <input type="checkbox"/> 工夫している	<input type="checkbox"/> 見える所にある <input type="checkbox"/> 特に工夫していない	
	(イ)屋上工作物及び塔屋等は、建築物と一体化するなどにより、見苦しくならないような工夫をする。	屋上工作物、塔屋等は、建築物と一体化するなど、見苦しくない工夫をしているか	<input type="checkbox"/> 工夫している	<input type="checkbox"/> 特に工夫していない	
	《色彩》 ○建築物:外壁や屋根等の基調となる色彩は、著しく派手なものとしな。*別表2の色彩基準を遵守すること。 ○工作物:外観等の基調となる色彩は、著しく派手なものとしな。*別表2の色彩基準を遵守すること。	建築物の外壁や屋根等、工作物(高架橋、橋梁を除く)の外観等の基調となる色彩は、著しく派手でないか 色彩基準を超えていないか ①YR(橙)系の色相の場合、明度6以上 彩度4以下 ②R(赤)、Y(黄)系の色相の場合、明度6以上 彩度3以下 ③その他の色相の場合、明度6以上 彩度2以下 サブカラー、アクセントカラーの基準面積を超えていないか ①サブカラー:3分の1以下 ②アクセントカラー:20分の1以下	<input type="checkbox"/> 落ち着いている <input type="checkbox"/> 基準を超えていない <input type="checkbox"/> 基準面積を超えていない	<input type="checkbox"/> 著しく派手 <input type="checkbox"/> 基準を超えている <input type="checkbox"/> 基準面積を超えている	
橋梁を除く)の基準	《外壁》 ○長大な壁面等は、適切な緑化や分節等により、単調にならないような工夫をする。	長大な壁面等があるか ↓ 長大な壁面等は、適切な緑化や分節等により、単調にならないような工夫をしているか	<input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 工夫している	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 特に工夫していない	
	《意匠》 ○区域の景観になじまない、著しく突出した意匠としない。	区域の景観になじまない、著しく突出した意匠となっているか	<input type="checkbox"/> 周辺になじんでいる	<input type="checkbox"/> 周辺になじんでいない <input type="checkbox"/> 突出させている	
	敷地内の緑化 (ア)道路に面する敷地の際には、緑を適切に配置する。 (イ)緑の配置に際しては、区域の緑のなじみ及び連続性並びに安全面等に配慮の上、植栽する樹木の位置、種類及び形状並びに壁面緑化その他の緑化手法等を検討する。	道路に面する敷地の際に緑化しているか 区域の緑のなじみ及び連続性並びに安全面等に配慮の上、植栽する樹木の位置、種類及び形状並びに壁面緑化その他の緑化手法等を検討しているか	<input type="checkbox"/> 緑化している <input type="checkbox"/> 検討している	<input type="checkbox"/> 緑化していない <input type="checkbox"/> 特に検討していない	

⑧-2 景観形成基準との適合チェックリスト（大阪外環状線（国道170号）沿道景観形成促進区域に適用）

- 建築物
- 工作物
- 開発行為
- 土地の形質の変更
- 木竹の伐採又は植栽
- 物件の堆積

（該当する項目の□は✓してください）

景観形成基準		チェック項目	基準に適合	基準に不適合	具体的な配慮又は工夫の内容
工作物の外観 （高架橋、橋梁）の基準	《色彩》 ○周辺景観に調和した色彩となるよう配慮する。	周辺環境に調和する色彩となっているか	<input type="checkbox"/> 配慮している	<input type="checkbox"/> 特に配慮していない	
			<input type="checkbox"/> 周辺になじんでいる	<input type="checkbox"/> 周辺になじんでいない	
			<input type="checkbox"/> 落ち着いている	<input type="checkbox"/> 著しく派手	
《意匠》 (ア)周辺景観に調和した意匠となるよう配慮する。 (イ)排水管等は見えにくい位置に配置するよう工夫する。		地域の景観になじまない、著しく突出した意匠となっているか	<input type="checkbox"/> 周辺になじんでいる	<input type="checkbox"/> 周辺になじんでいない <input type="checkbox"/> 突出させている	
		排水管等が道路の外から見えるか ↓ 見えるが、見苦しくない工夫をしているか	<input type="checkbox"/> 見えにくい	<input type="checkbox"/> 見える	
			<input type="checkbox"/> 工夫している	<input type="checkbox"/> 特に工夫していない	
広告物	《広告物に関する事項》 ○広告物は必要最小限に抑え、建築物や区域の景観との調和に配慮する。	広告物は必要最小限に抑え、建築物や区域の景観との調和に配慮しているか。	<input type="checkbox"/> 配慮している	<input type="checkbox"/> 特に配慮していない	
	《屋上広告物》 ○屋上広告物は、山並みや古墳の緑の眺望の保全に配慮するとともに、建築物と一体性のあるデザインとなるように工夫する。	屋上広告物は、山並みや古墳の緑の眺望の保全に配慮しているか、また建築物と一体性のあるデザインとなるように工夫しているか	<input type="checkbox"/> 配慮している	<input type="checkbox"/> 特に配慮していない	
	《突出看板》 ○突出看板は敷地内に収め、複数の看板はコンパクトに集約化するよう工夫する。	突出看板は敷地内に収めているか、また複数の看板はコンパクトに集約化するよう工夫しているか。	<input type="checkbox"/> 敷地内に収めている <input type="checkbox"/> 工夫している	<input type="checkbox"/> 敷地内に収めていない <input type="checkbox"/> 特に工夫していない	
開発行為	○できる限り現況の地形を生かし、長大なり面又は擁壁を要しないよう配慮すること。ただし、やむを得ない場合、のり面は、できる限り緩やかな勾配とし、区域の植生と調和した緑化を図ること。また、擁壁は素材、表面処理の工夫、前面緑化等により、区域の環境及びまちなみとの調和に配慮すること。	現況の地形を生かし、長大なり面又は擁壁を要しないよう配慮しているか ↓ 長大なり面又は擁壁を要しているが、のり面は、できる限り緩やかな勾配とし、区域の植生と調和した緑化を図っているか、また、擁壁は素材、表面処理の工夫、前面緑化等により、区域の環境及びまちなみとの調和に配慮しているか	<input type="checkbox"/> 配慮している	<input type="checkbox"/> 特に配慮していない	
			<input type="checkbox"/> 配慮している	<input type="checkbox"/> 特に配慮していない	
変形土質地の	(ア)整然と採取又は伐採を行うとともに、前面の緑化等により区域の景観との調和に配慮すること。 (イ)行為を終了した箇所から速やかに区域の植生と調和した緑化等により修景を行うこと。	整然と採取又は伐採を行っているか、また前面の緑化等により区域の景観との調和に配慮しているか 速やかに地域の植生と調和した緑化等により修景を行っているか	<input type="checkbox"/> 行っている <input type="checkbox"/> 配慮している <input type="checkbox"/> 行っていない	<input type="checkbox"/> 行っていない <input type="checkbox"/> 特に配慮していない <input type="checkbox"/> 行っていない	
		必要最小限の伐採に努めているか	<input type="checkbox"/> 努めている	<input type="checkbox"/> 特に努めていない	
木は竹の伐採	(イ)既存の高木及び樹姿の優れた樹木はできるだけ残すよう努めること。 (ウ)行為を終了した箇所から速やかに区域の植生と調和した緑化等により修景を行うこと。	既存の高木及び樹姿の優れた樹木はできるだけ残すよう努めているか 速やかに地域の植生と調和した緑化等により修景を行っているか	<input type="checkbox"/> 努めている	<input type="checkbox"/> 特に努めていない	
		道路、公園等の公共の場から目立ちにくい位置及び規模としているか	<input type="checkbox"/> 目立ちにくい	<input type="checkbox"/> 目立つ	
物件の堆積	(イ)高さをできるだけ低くするとともに、整然とした集積又は貯蔵とすること。 (ウ)できる限り道路、公園等の公共の場から見えないよう、区域の景観との調和に配慮した植栽又は塀等で遮へいすること。	高さをできるだけ低くしているか、整然とした集積又は貯蔵としているか	<input type="checkbox"/> 低くしている <input type="checkbox"/> 整然としている	<input type="checkbox"/> 低くしていない <input type="checkbox"/> 整然としていない	
		道路、公園等の公共の場から見えないよう、区域の景観との調和に配慮した植栽又は塀等で遮へいしているか	<input type="checkbox"/> 遮へいしている	<input type="checkbox"/> 遮へいしていない	

※A3版に拡大コピーして使用してください。